

ふるさと・旭川120年

北の恵み
食バマルシェ
秋だもの！食べたくなるなる 美味しいもん

20th
2010
120th Anniversary
of the Foundation of Asahikawa
2010 旭川市開村120年

市制施行から「米寿」の88年!

個人はもちろん、友だちや
仲間同士での応募もOK!

今年10月に生まれ変わる
JR旭川駅を、
オリジナリティあふれる駅弁でお祝いしよう!

西川旭川市長や
三國清三シェフが審査!

旭川市開村120年記念事業

大募集!

上川百万石

「お米がうまい」駅弁 コンテスト

めざせ!グランプリは
賞金10万円!!

旭川じまんのお米で、おいしい駅弁つくっちゃお!
北の大地の恵みとアイデアがいっぱい詰まった、みんなのオリジナル駅弁、お待ちしております!

応募締め切り

平成22年 8月31日 火

当日消印有効

●特別協賛
旭川ガス

賞・賞金

上川百万石「お米がうまい駅弁」コンテスト

■グランプリ/

10万円(1名)

■準グランプリ/5万円(1名)

■第3位/3万円(1名)

■優秀作品/ゆめびりか新米10kg(3名)

応募資格・条件

上川百万石「お米がうまい駅弁」コンテスト

●旭川市および近隣市町村在住の方。

- 年齢、性別、国籍、プロ・アマは問いません。
- 個人、グループ、団体でご応募いただけます。
- お1人様で複数作品ご応募いただけます。

●決勝大会に参加可能な方。

決勝大会は平成22年10月11日(月・祝)午後1時～午後3時に行います(予定)。

●未発表のオリジナル作品に限ります。

- ブログや雑誌などに既に掲載された作品および他の各種コンテストに応募した作品は不可。
- 和・洋・中などのジャンルは問いません。
- 規定使用食材などについては応募のルールをご参照ください。

応募のルール

上川百万石「お米がうまい駅弁」コンテスト

- 使用食材は旭川産のお米と旭川産の食材(生鮮品、加工品、調味料など)を中心に使用してください。但し、副食材(おかずなど)として北海道産の食材を使用できます。
- 駅弁は一定時間の保存が基本となるため、「生もの(刺身など)」の使用は避けてください。使用する場合は保存可能となるよう調理・加工を施してください。
- 作品の売価設定は、駅弁として販売できる価格(1,000円前後)で考えてください。
- 弁当箱は、旭川市開村120年を記念して制作される「木製わっぱ」を使用予定です。
- 弁当箱サイズ:直径13センチ×深さ4センチ。容量530ミリリットル

●入賞作品販売期間および数量などは下記を予定しています。

販売期間:平成23年1月～3月末日の約3ヵ月間

販売数量:1日限定食もしくは事前予約制

販売額:1,000円前後(消費税込)

販売場所:JR旭川駅および全国駅弁販売会

※売上金の一部は「あさひやま“もっと夢”基金」に寄付させていただきます。

上川百万石「お米がうまい」コンテスト

審査のポイント

●審査のポイント【1】

おいしい旭川のお米をアピール！

大雪山系からの豊かな伏流水と盆地特有の昼夜の寒暖差が、おいしいお米を育てる旭川。開村の翌年から先人たちの手によってお米づくりがはじまって以来、多くの人々の努力と工夫によって今では国内有数の米どころとなっています。このように旭川のお米は大変長い歴史を持っています。美しい風土、恵まれた気象条件、そして歴史と愛情に育まれた旭川のお米をアピールする駅弁をつくってください。

●審査のポイント【2】

豊かな郷土性と獨創性！

旭川や北海道ならではの食文化を感じられる郷土料理や、昔ながらの食の知恵が活きているものなどを上手に取り入れ、旨味と栄養いっぱいのお米弁弁にしてください。

●審査のポイント【3】

皆に愛される味わいを！

性別や年齢を問わず、みんなに愛される味付けや栄養バランス、思わず食べたてみたくなる盛りつけなどに工夫をこらした駅弁を考えてください。

審査方法・日程

[審査の流れ]

■一次審査[書類審査] 9月上旬

ご応募いただいた全作品の中から、委員会が書類審査を行い6作品を選出します。

- 一次審査通過の方には決勝大会のご案内をご連絡します。その際に、使用食材やレシピなどについて調整などのご相談をさせていただく場合があります。
- 審査結果は9月10日(金)までに応募された皆様にご連絡をいたします。

■二次審査[一般市民投票] 10月10日(日)

会場:アッシュ(1条通買物公園)

会場に一次審査を通過した6作品のレシピや写真を掲出し、一般市民やイベント参加者に投票していただきます。

- 撮影用に、一次審査通過者には事前に弁当箱を支給します。

■決勝大会[実演試食審査] 10月11日(月・祝)

会場:アッシュ(1条通買物公園)

- 一次審査通過作品を実際につくっていただき、審査委員が試食を行います。
- 審査委員による調理・試食審査と前日の市民投票数をあわせてグランプリ作品および入賞者を決定します。
- 当日は一次審査通過作品のお弁当(各10食程度)の販売も予定しています。

審査委員(予定)

※敬称略

審査委員長/西川将人(旭川市長・旭川市開村120年記念事業実行委員会委員長)
特別審査委員/三國清三(㈱ソリエテック代表取締役・ホテル・ドゥ・ミニクオーナーシェフ)
専門家審査委員/豊島琴恵(旭川大学女子短期大学教授)
審査委員/島典賢(北海道旅客鉄道株式会社旭川駅長)
大沼克己(旭川ガス株式会社代表取締役社長)
岩井隆行(旭川駅立売株式会社代表取締役社長)

発表・表彰

平成22年10月11日(月・祝) 決勝大会終了後

「北の恵み 食べマルシェ」会場内ステージ

- 平成22年10月中旬に入賞作品をホームページ上に掲出します。

応募方法

別紙の応募用紙各欄に記入し、作品写真(Lサイズ・イラスト可)を1枚添付し、下記住所まで郵送してください。複数名で応募の場合は、代表の方が記入してください。

※写真の裏面には氏名・住所・作品名を必ず記載してください。

※作品はイラストでも応募可能です。

- 応募用紙および写真は返却いたしません。
- 応募用紙(PDFファイル)は下記ホームページからもダウンロードできます。
- 応募にかかる費用は、原則、自己負担となります。また決勝大会においても、弁当箱およびお米(ごはん)を除く材料費などは各自でご負担ください。
- 次の場合、応募が無効となりますのでご注意ください。
※応募用紙、応募内容に記載漏れなどの不備がある場合。
※締切日を過ぎて応募された場合。
※住所、電話番号が不明などの理由により事務局と連絡が取れない場合。

応募先

〒064-8651

上川百万石「お米がうまい駅弁」コンテスト事務局

※住所の記入は必要ありません。

その他

- マスコミなどの取材により、ホームページ以外にも各種メディアに取り上げられることがあります。
- 入賞者には、公表前に事務局よりご連絡を差し上げます。原則として応募者名および顔写真、応募作品および作品名を公表予定ですが、応募者の希望により公表に支障がある場合は、事前に協議の上、取り決めさせていただきます。
- 入賞作品の商品化に関する一切の権利は、旭川市開村120年記念事業実行委員会に帰属するものとし、作品の販売にあたっては受賞者への著作権使用料など一切の利益は発生しませんのでご了承ください。応募作品の使用および出版物などへの掲載、マスコミへの情報提供などについては、作品の応募者に承諾なく無償でおこなうことができるものとします。また「北の食文化の普及」のために入賞作品(6点)のレシピを公開する予定です。
- 駅弁の掛け紙デザインはグランプリ作品の内容を元に事務局が制作します。
- 入賞作品の商品化に際しては、入賞者と事務局が協議の上、調理方法、材料などの調整や補正をさせていただくことを予めご了承ください。
- 応募いただいた個人情報については、「上川百万石『お米がうまい駅弁』コンテスト」のみに使用し、その他の目的には一切使用いたしません。

●お問い合わせ●

旭川市開村120年記念事業実行委員会
上川百万石「お米がうまい駅弁」コンテスト事務局
Tel.011-622-7211

(平日/午前10時~12時、午後1時~5時)

●ホームページ●

<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/kaison120/>